

レベル：初級
領域：「領域共通」

平成 29 年度

一般社団法人 日本臨床心理士会臨床心理講座

講座 No. 33 小児がんの心理臨床 －医療で求められる役割と心理臨床の実践－

講座の内容：厚生労働省は2013年に、申請のあった病院37施設のうち、小児がんの拠点病院15施設を選びました。各病院では心理的ケアが求められており、この領域で働く臨床心理士も全国に増えつつあります。小児がん治療は、年々めざましく進歩しており、寛解に入った子どもたちの多くが、幼稚園・保育園・小学校・中学校・高校など社会に戻っていく時代を迎えています。小児がんの子どもたちの心のケアは、入院生活のケアだけでなく、退院後の子供たちの問題にかかわることが今後ますます増えていくと考えられます。そこで本講座では、小児がんについて、また小児がんにおける医療の現場について、3人の講師に講義をお願いしました。緩和ケアに興味にある方、SCとして小児がんのサバイバーとかかわったことのある臨床心理士に限らず、多くの方に参加していただければと考えています。

(障害者福祉委員会企画)

講師：湯坐 有希（東京都立小児総合医療センター血液腫瘍科 部長）
山本 光映（聖路加病院 看護師長）
山本 悦代（地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪母子医療センター）
工藤 宏子（都立小児総合医療センター）

日時：平成29年11月23日（木・祝）10：30～16：30

場所：文京区本郷2-27-8 ユニゾ本郷二丁目ビル2階 当会会議室

<http://www.jscep.jp/center/access.php>

参加資格：臨床心理士・大学院生 定員50名

参加費：社) 日本臨床心理士会 会員 5,000円
臨床心理士 非会員 8,000円
大学院生（臨床心理士資格未取得に限る） 3,000円

ポイント：2

申し込み方法：（社）日本臨床心理士会 WEB ページよりお申し込みください。

<受付手順> WEB 申込で送信してください。

↓

受付けた旨をメールで返信します。

<手順の説明>

↓

受講料のご入金

↓

「受講票」を送信します。